

3月15日

テーマ：回復の道

聖書箇所：ヤコブの手紙5章19節, 20節

◆今日のみことば

私の兄弟たち。あなたがたのうちに、真理から迷い出る者がいて、だれかがその人を連れ戻すようなことがあれば、罪人を迷いの道から引き戻す者は、罪人のたましいを死から救い出し、また、多くの罪をおおうのだということを、あなたがたは知っていないさい。

ヤコブの手紙5章20節

◆メッセージ

迷い出る者。それは神さまから離れた人のことです。

たかしくんは教会学校に行きイエスさまも信じていました。ところが、友だちと遊ぶのが楽しくなりだんだん教会に行かなくなりました。そして、友だちと隠れてお酒を飲んだり、人をおどしたり、悪いことをするようになっていきました。それを知ったお母さんはとても

悲しく、たかしくんに「神さまのもとに戻っておいで」と何度も言いました。神さまに「たかしくんを救ってください」と毎日お祈りしました。でも、たかしくんはなかなか戻って来ません。お母さんはあきらめたでしょうか。いいえ、それでも神さまを信じて祈り続けました。神さまはその祈りを知ってくだ

さいました。ある時のこと、たかしくんは悲しい出来事に会いました。そして、やっと自分が間違った道を歩んでいたことに気がつきました。「神さま、ごめんなさい。これからは神さまにお従います。」と涙を流してお祈りしました。たかしくんは、教会に戻り、神さまの喜ばれる正しい道を歩むようになりました。

あなたのまわりに、教会から離れてしまった人は、いませんか。

その人たちが神さまのもとに戻って来るようにお祈りしましょう。あきらめずに、声をかけて、教会に誘いましょう。

◆お祈り

「神さま、教会から離れたお友だちを連れ戻すために私をお用いください。」

(支援教師 渡邊賢治師)

